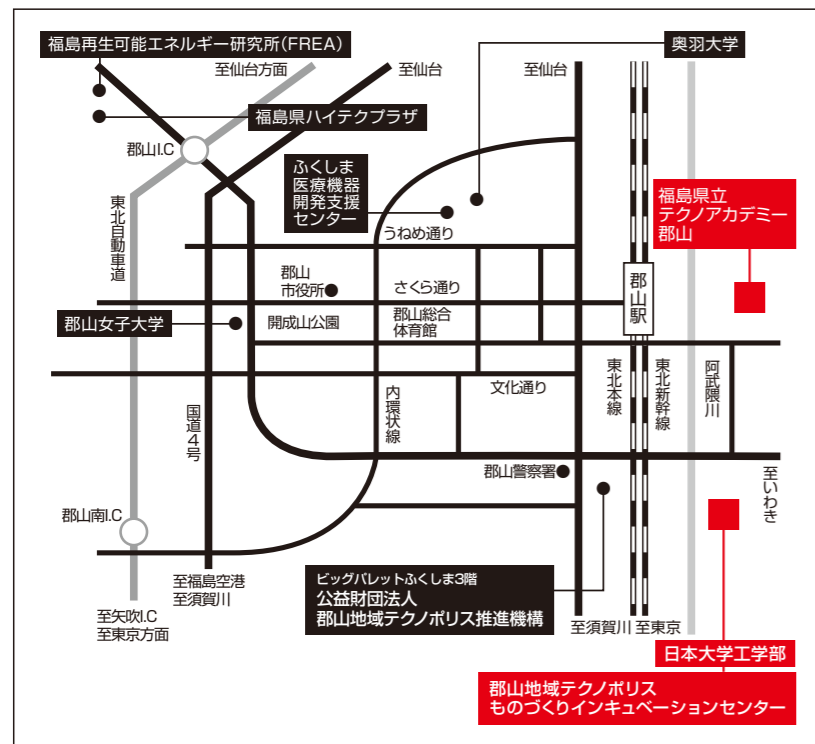


『マイスターズ・カレッジ2018』(産学連携製造技術人材育成事業)参加申込書

参加希望コースに ☑(チェック)を つけてください。 ※複数申込可	<input type="checkbox"/> イノベーションマスターコース		
	<input type="checkbox"/> ファンダメンタルテクノロジーコース		
企業・団体名等			
所在地	〒 -		
受講者①	フリガナ 氏名		
	職名等	実務経験 年数	年
受講者②	フリガナ 氏名		
	職名等	実務経験 年数	年
連絡先	TEL	担当者 氏名	
	FAX	E-mail	@
貴社(団体)の 事業内容等			
記入・申込要領	<ul style="list-style-type: none"> ●事業内容は主たる概要をご記入ください。 ●FAX又は当機構ホームページの専用フォームからお申し込みください。 ●ご記入頂きました個人情報、マイスターズ・カレッジの事業のみに利用いたします。 		



申込期限
平成30年 8月17日(金)
(ただし、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)

お問い合わせ先
公益財団法人
郡山地域テクノポリス推進機構
〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地
ビッグパレットふくしま3階

TEL:024-947-4400
FAX:024-947-4475

E-mail techno@nm.net6.or.jp
URL http://www.techno-media.net6.or.jp/

技術が夢を創る。

次代を担うマイスターを育てる

MEISTER'S COLLEGE 2018

受講者募集

平成30年 8月28日(火) 開講

募集期間 平成30年 7月10日(火)~8月17日(金)

■ イノベーションマスターコース

～ロボット・センサ・IoT技術～

■受講対象者/ 製造業や設備保守の自動化に携わる方
(Windows パソコンの基本的な操作ができること)

■受講料/ 5,000円

募集人数/ 10名
(定員を超えた場合は抽選です)

ロボットやセンサを活用することで生産現場の高度化や設備保守の効率化に役立つ技術を修得できる講座です。

■ ファンダメンタルテクノロジーコース

～電子回路の製作とラピッドプロトタイピング～

■受講対象者/ 製造業に携わる方やデバイス設計、3D ラピッドプロトタイピングに興味のある方 (Windows パソコンの基本的な操作ができること)

■受講料/ 5,000円

募集人数/ 10名
(定員を超えた場合は抽選)

電子回路設計技術と3D技術を活用することで製品の機能から外観の試作まで、ものづくりの工程を幅広く学べる講座です。

■ イノベーションマスターコース

ロボット・センサ・IoT技術

ロボットやセンサを活用することで
生産現場の高度化や設備保守の効率化に役立つ技術を修得できる講座です。

■受講対象者／製造業や設備保守の自動化に携わる方
(Windows/パソコンの基本的な操作ができること)

■募集人員／10名(定員を超えた場合は抽選)

■受講料／5,000円

■研修内容・期間・場所・講師等／下記のとおり



講座内容	日程	時間	場所	講師
開講式	8/28(火)	18:00~18:30	インキュベーションセンター 会議室	—
基調講演 オリエンテーション		18:30~19:30		日本大学工学部 教授 柿崎 隆夫 氏
ロボットマニピュレータの基本構成、 運動学について	9/4(火)	18:30~20:00	インキュベーションセンター 会議室	日本大学工学部 教授 武藤 伸洋 氏
産業用ロボットマニピュレータの 基本的な教示再生方式の説明	9/11(火)	18:30~20:00		
産業用ロボットマニピュレータ 実機の操作体験	9/18(火)	18:30~20:00		
ロボットにおけるセンサや ネットワークの利用例	9/25(火)	18:30~20:00		
パラレルリンクマニピュレータなどの 産業機械について	10/2(火)	18:30~20:00		日本大学工学部 専任講師 遠藤 央 氏
歩行者の障害物回避行動モデルと ロボットの経路生成への適用	10/16(火)	18:30~20:00		日本大学工学部 准教授 高梨 宏之 氏
土木、林業等の分野における 3次元計測と環境・物体認識への応用	10/23(火)	18:30~20:00		日本大学工学部 准教授 溝口 知広 氏
IoTの基礎知識と利用例、全体まとめ	10/30(火)	18:30~20:00		日本大学工学部 教授 武藤 伸洋 氏

※閉講式は、最終日の講座終了後に開催します。

■ 講師プロフィール



むとう しんよう
武藤 伸洋 氏 所属研究室／日本大学工学部機械工学科
ロボットシステム基盤プロジェクト
サステナブルシステムデザイン研究室

●講師からひとこと

ロボットやセンサ、IoTの技術は、その活躍の場を広げつつあります。この講座では製造分野での活用をターゲットに、基礎的な理論から具体的な利用例をわかりやすく講義する予定です。また日本大学工学部ロボットシステム基盤プロジェクトの各学科の先生からも最新の研究開発技術を紹介します。もともと工場や特別な設備で使われていたロボットやセンサ、IoT技術。今ではサービスロボットやスマートフォンのセンサなど、だれもが手にすることで、インターネットで世界中とつながることができる環境が整ってきました。これらの技術を活用して新しいことにチャレンジしましょう。



たかなし ひろゆき
高梨 宏之 氏 所属研究室／計測制御システム研究室

●講師からひとこと

電気系・機械系の分野にまたがって研究活動を行ってきました。現在は主に自動車の予防安全に関する研究を行っており、歩行者・自転車行動のモデル化に注力しています。予測の技術を使って、より安全な社会の実現を目指しています。



みぞぐち ともひろ
溝口 知広 氏 所属研究室／生産システム工学研究室

●講師からひとこと

自分がこれまでに習得した3次元形状処理技術を基盤とし、AIやIoTといった旬の技術も盛り込みつつ、企業、研究機関、自治体の皆様とのコラボレーションを積極的に進めています。特に異分野連携を重視し、実用的かつイノベーティブな技術の開発を目指しています。



えんどう みつる
遠藤 央 氏 所属研究室／サステナブル・システムズ・デザイン研究室

●講師からひとこと

本講義ではパラレルリンク機構や、それを応用したパラレルリンク・マニピュレータ(スチュワートプラットフォーム型、デルタ型など)を対象とし、その特徴や制御方法だけでなく、それらに応用したメカニズム製作に関するノウハウなどについて講義します。

■ ファンダメンタルテクノロジーコース

電子回路の製作とラピッドプロトタイピング

電子回路設計技術と3D技術を活用することで

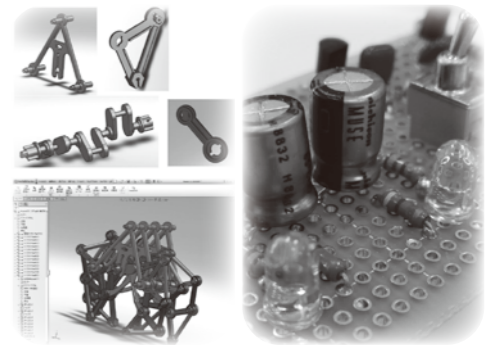
製品の機能から外観の試作まで、ものづくりの工程を幅広く学べる講座です。

■受講対象者／製造業に携わる方やデバイス設計、3Dラピッドプロトタイピングに興味のある方 (Windows/パソコンの基本的な操作ができること)

■募集人員／10名(定員を超えた場合は抽選)

■受講料／5,000円

■研修内容・期間・場所・講師等／下記のとおり



講座内容	日程	時間	場所	講師
開講式	8/28(火)	18:00~18:30	インキュベーションセンター 会議室	—
基調講演 オリエンテーション		18:30~19:30		日本大学工学部 教授 柿崎 隆夫 氏
電子回路図の図記号・読み方、 ブレッドボードでの配線	9/3(月)	18:00~21:00	福島県立 テクノアカデミー郡山	福島県立 テクノアカデミー郡山 教務主任 鈴木 剛 氏 教務主任 有賀 真一 氏 副教務主任 兼子 純一 氏
Ltspiceによる電子回路の シミュレーションと回路測定	9/5(水)	18:00~21:00		
回路CADを使用したプリント基板の 設計と基板加工機による製作	9/10(月)	18:00~21:00		
プリント基板への電子部品の ハンダ付け作業と動作確認	9/12(水)	18:00~21:00		
3次元CADの基本操作と プリント基板BOXのモデリング	9/19(水)	18:00~21:00		福島県立 テクノアカデミー郡山 教務主任 成瀬 哲也 氏
3Dプリンタによるプリント基板BOXの 造形と3Dスキャナの基本操作	9/21(金)	18:00~21:00		
3Dスキャナによる 受講生の胸像データ取得と造形	9/26(水)	18:00~21:00		
プリント基板と3Dプリンタで造形した筐体との アセンブリ、3Dデータを扱う上での注意点について	9/28(金)	18:00~21:00		

※閉講式は、最終日の講座終了後に開催します。

■ 講師プロフィール



すずき つよし
鈴木 剛 氏 役職／組込技術工学科 教務主任

●講師からひとこと

今回のコースは機械製品の設計・製作だけでなく、電子回路基板組立ての基本的な工程を体感できるものとなっています。この機会に是非ご活用いただき、今後の業務につなげて頂ければと思います。



ありが しんいち
有賀 真一 氏 役職／組込技術工学科 教務主任

●講師からひとこと

これまで行ってきた機械設計・製作の分野に、電子回路の制御分野の要素を加え、一連のものづくり工程を学ぶことができるカリキュラム構成としました。この両分野を一度に、学ぶことのできる機会は少ないと思います。是非、この機会に一連の工程を学び今後の仕事に活かしてみたいかがでしょうか。



なるせ てつや
成瀬 哲也 氏 役職／精密機械工学科 教務主任

●講師からひとこと

CADや3Dプリンタを用いた筐体の設計製作に関する内容を担当いたします。本コースは外観を作る技術と機能を持たせる技術の両方を学び、一つの製品を完成させる内容となっております。この機会を有効に活用いただき、技術の裾野を広げてみてはいかがでしょうか。



かね こ じゅんいち
兼子 純一 氏 役職／組込技術工学科 副教務主任

●講師からひとこと

本県の成長産業の一つであるロボット産業は材料、機械設計、電気・制御回路、プログラム、サービスなど裾野が広く、今まで関わって来なかった業種の企業参加が期待されています。実習をとおしてプロトタイプに関わる筐体設計・製作から電気回路設計の一手法を学んでいただく機会となっておりますので、活用いただければ幸いです。